

地震

その時、家具が
脅威になる！



家具のひっくり返らぬ先の備え！

してありますか？

家具転対策

阪神大震災(1995年)など、過去の大きな震災でも、家具や家電の転倒・移動・落下により、大きな被害が発生しています。

危険①

ケガ

地震でケガをした人の3割～5割は、家具類の転倒・落下・移動が原因でした。



危険②

火災の発生

地震発生時、家具の転倒により、火災が起こる場合があります。



危険③

避難の障害

転倒した家具が出入口を塞いでしまうと逃げられなくなることがあります。



『家具転対策』とは・・・地震が起きた時に、家具や家電などを固定したり、落下防止をしたりする、「家具類の転倒・落下・移動防止対策」の略称です。

家具転倒対策 Q & A

* みなさんから多く寄せられる質問から *

Q1 転倒防止対策は、しなくちゃいけないの？

➡ 東京都震災対策条例では、第8条「都民の責務」として、自ら震災に備えるために講ずるよう努める事項に「家具転倒防止」があげられています。(同条第2項2号)
自分や家族の大切な命を守るためにも、ぜひ家具転倒対策を進めましょう！！



Q2 自分で取付けができないときは？

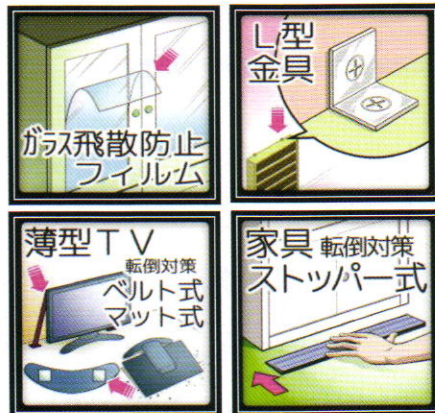
➡ お近くの工務店やシルバー人材センター等でも有料で取付を請け負っています。料金やサービス内容は業者によって異なります。必ず複数に問い合わせた上で、納得のできる業者を選びましょう。

【町田市では】

高齢者や障がい者世帯等を対象に、転倒防止器具の取付を助成しています。(市の指定した転倒防止器具の購入が必要になります。)詳しくは、町田市高齢者福祉課(724-2141)、障がい者福祉課(724-2148)までお問い合わせください。

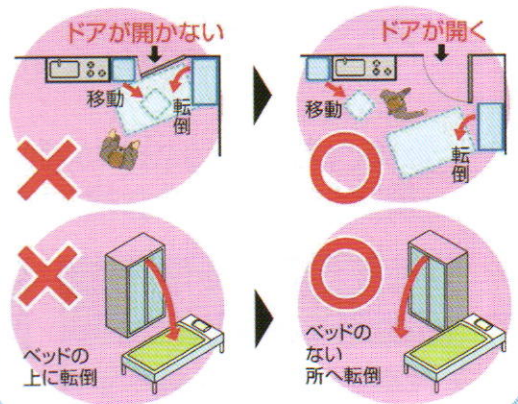
Q3 もっとしっかり固定するには？

器具の併用で対策強化!!



Q4 固定器具を使えないときは？

レイアウトを工夫しよう!!



家具転倒対策の器具は、家具販売店、ホームセンター、百貨店の防災コーナーなどで購入できます☆



その他、詳しい対策方法は、東京消防庁ホームページに掲載されている「家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブック」を参考にしてください。 <http://www.tfd.metro.tokyo.jp> 東京消防 検索



町田防火防災協会 町田危険物安全協会 町田防火管理者研究会
町田消防署 防災安全係地域防災担当 042-794-0119(内線323)